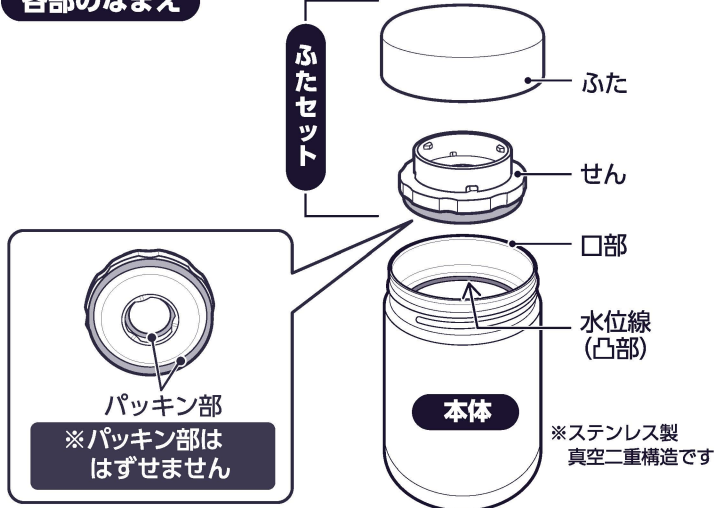


各部のなまえ



●ご使用前に必ずお読みください。お読みになったあとは大切に保管してください。
 ●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

ステンレススープジャー
オリジナルレシピ
HPで公開中!

「いつものお弁当にもう1品」
 のお手軽レシピや
 「主食にピッタリ」の
 満腹レシピまで!

QRコード

https://www.zojirushi.co.jp/recipe/soup_jar/index.html

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。
- 警告** 死亡や重症に結びつく恐れがある内容です。
 - 注意** 軽傷または物的損害に結びつく恐れがある内容です。

- お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。
- してはいけない「禁止」内容です。
 - 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

- 乳幼児には使用させない。また、乳幼児の手の届くところに置かない
やけど・けがなどの恐れがあります。

注意

- ふたセットは確実に組み立てた状態で本体につける。また、製品専用の部品以外はつけない
漏れてやけどなどの恐れがあります。また、故障・汚れの原因になります。
- 保温・保冷性能が低下した製品は使用しない
熱い飲食物を入れると本体外側が熱くなり、やけどの恐れがあります。
- 真空層の内部から水の音がする場合は使用しない
内部の水がしみ出た場合、飲食して体調不良を起こす恐れがあります。

飲食物の量は水位線(凸部)より少なめに入れる
 入れすぎてふたセットをつけると、飲食物があふれる原因になります。また、あとから漏れ出すことがあります。

水位線(凸部) **飲食物の位置** 本体内側

- ふたセットを持って運ばない
落としてやけど・けがなどの恐れがあります。
- ストーブ・コンロなど火のそばに近づけない
やけどの恐れがあります。また、変形・変色の原因になります。
- 改造・分解修理はしない
故障・事故の恐れがあります。

- 熱い飲食物を入れた場合
 - 飲食するときは、本体を急に傾けない
こぼれてやけどなどの恐れがあります。
 - 製品を振らない
やけど・けがなどの恐れがあります。
 - 使用するときにはやけどの恐れがあるので注意する
- 電子レンジでの加熱はしない
火花が飛び恐れがあります。また、変形・変色の原因になります。
- 自動車走行中は使用しない
やけどをしたり、車内・衣類などを汚す恐れがあります。
- 直火(ガス台など)・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に載せない
火災・故障の恐れがあります。
- 飲食物は、できるだけ早く(6時間以内)飲食する。このとき、飲食物は残さない
腐敗の原因になります。
- 飲食物の保温・保冷以外に使用しない
- 次の物は絶対に入れない
 - ドライアイス・炭酸飲料など
製品内の圧力が上がり、飲食物がふき出たり、ふたセットが破損して飛散する恐れがあります。
 - 生もの(加熱していない肉・魚介類・乳製品・卵)など腐敗しやすいもの
成分が腐敗することがあります。また、長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力が上がり、飲食物がふき出たり、ふたセットが破損して飛散する恐れがあります。
- 乳製品を含む飲食物や冷製スープは、必ず一度加熱調理をしたものを入れる
腐敗することがあります。
- サラダや果物を入れる場合は下記の注意点を必ずお守りください。
 - サラダや果物は、購入したばかりの新鮮なものを使用し、使用する前に流水で十分洗浄する
 - 調理前の手洗いは十分に行う
 - 肉や魚などを使った包丁・まな板は使用しない。使用する場合は殺菌処理してから使用する
 - サラダや果物をカットし、冷蔵庫で十分冷やしてから本体に入れる
- 飲食物が、漏れないことを確認してから使用する

- ふたセットをはずすのが固くなった場合は、外側から製品をあたためない
本体の内圧が上がりせんセットが飛んだり、飲食物がふき出たり、せんセットが破損して飛散することがあり危険です。
●製品を縦置きにしてオープナーなどの道具を使って開けてください。
- せんのパッキン部ははずせないため、無理に引っ張らない
破損・はずれかけた状態のときは使用しない
パッキン部ははずせません。破損すると漏れる原因になります。
- 長時間の保温・保冷は避け、使用したあとはすぐに本体・ふた・せんをよく洗う
外出時など十分なお手入れができないときでも、使用したあとはすぐに本体内側を水でよくすすぐ
●本体はステンレスですが、みそ汁・スープ・スポーツ飲料などの塩分により、さびたり、保温・保冷性能が低下する原因になります。
●腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力が上がり、ふたセットをはずすときにふたセットが飛んだり、飲食物がふき出たり、ふたセットなどが破損して飛散することがあり危険です。
●腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因になります。また飲食物が漏れる原因になります。
- においの強いものや色素の濃いおかず類など(カレー・キムチ・たくあんや、しそ・ほうれん草・にんじんなどの有色野菜)を入れると、におい移りおよびふたセットが変色することがあります。使用したあとは、すぐにお手入れをしてください。
(付着した色素は水洗いしても完全には取れませんが、使用上差し支えありません。)
- 落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、本体表面がへこみ、保温・保冷性能が低下する原因になります。
- 缶やびんなどを本体に入れない
変形し、故障の原因になります。
- 本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。
- 直射日光のあたる場所には長時間放置しない
製品が変色する原因になります。
- 本体外側の底に貼っているシールははがさない
さび・穴あきなど故障の原因になります。
- ふたセットの上に直接、ものを置かないでください。
ふたセットから熱が伝わり、ものがあたたまる原因になります。
- 製品は横置きにしない。バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、倒れないように注意してください。

使い方 ●ご使用前に本体・ふたセットを、お手入れ方法に従って十分に洗ってください。

1 本体からふたセットをはずす
 本体を立てた状態で、ふたセットを矢印の方向に回し、はずしてください。

ふたセット
 はずす
 本体

保温容器内側の圧力を逃がす構造を採用しています。
 ●ふたセットをはずすとき、途中から固くなりますが、そのまま回してください。
 ●ふたセットをはずすと、せんがゆるんだ状態になりますが異常ではありません。

2 本体に飲食物を入れる

- 保温(保冷)効果をあげるために、あらかじめ本体に熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)してください。
- 飲食物を入れすぎて、ふたセットを閉めるとあふれたり、あとから漏れ出すことがあります。飲食物の量は、必ず図の位置までにしてください。
- 水位線より上の部分に飲食物がついている場合は、きれいにふき取ってください。(ふたセットを閉めた場合に、飲食物が漏れる原因になります。)
- 十分に熱い(冷たい)飲食物を入れてください。

水位線(凸部)
 飲食物の位置
 本体内側
 飲食物

3 ふたセットをつける
 本体を立てた状態で、ふたセットを矢印の方向に回し、確実に閉めてください。

つける

ふたセットの分解方法

せんをふたからはずす

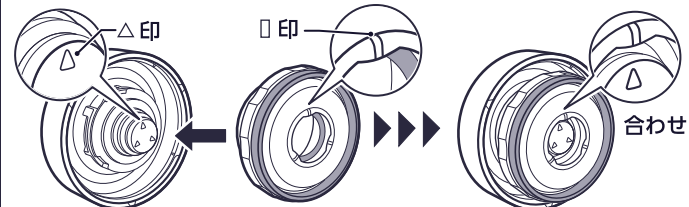
せんを②の方向に引っ張りながら、矢印()の方向に回し、はずします。



ふたセットの組立方法

せんをふたにつける

①ふたの△印にせんの□印を合わせます。



②せんを矢印の方向に回し、ふたの次の△印とせんの□印を合わせます。



お手入れ

●におい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

本体	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う ②すすぎ洗いのあと、水気が残らないように乾燥させる ●本体内側は、傷をつけないように、「ピカポトルシリーズ ポトル用スポンジ」をご利用ください。(別売品)(P.9参照)
ふたセット	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う ②すすぎ洗いのあと、水が残らないように数回振り、水気をふいてよく乾燥させる ●洗にくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。 ●ふたセットは分解した状態でそれぞれ洗って、乾燥させてください。(P.6「ふたセットの分解方法」参照)

お手入れ時の注意

- 製品が損傷する原因になりますので、以下のことに注意してください。
- 煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。
 - シンナー・ベンジン・みがき粉・研磨剤入り洗剤・たわし類(ナイロン・金属製など)・メラミンスポンジ・スポンジのナイロン面などは使用しないでください。
 - 塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
 - 本体は丸洗いができますが、つけ洗い(水中に放置)はしないでください。
 - 本体を丸洗ったあとは、必ず水分をふき取るようにしてください。水滴のあとやさびが発生する原因になります。
 - 長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。
 - ふたとせんの間にはたまっていない水は、必ずふき取るようにしてください。

においがついた場合の処置

長時間、汚れたままで置いたり洗いが不十分な場合、いやなにおいが発生したり、樹脂が変色します。においがついてしまった場合は、次のように処置してください。

本体	十分に洗ったあと、水気をふき取り風通しの良い場所に置き、日光で1~2時間乾燥させる。においが落ちにくい場合は「ピカポトルシリーズ ステンレスポトル用洗剤」をご利用ください。(別売品)(P.9参照)
ふたセット	

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質や不純物などにより本体内側に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10%加えた湯を入れ、ふたセットを取りつけずに、30分~1時間置いたあと、本体内側をよく洗ってください。

故障かなと思ったとき

症状	原因	処置
ふたセットから飲食物が漏れる	ふた・せんが正しく、しっかりつけられていますか。	ふたセットがしっかり組立られていることを確認してください。(P.6「ふたセットの組立方法」参照)
	ふた・せんが汚れたり、飲食物がつまっていますか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。(P.7「お手入れ」参照)
	飲食物を入れすぎていませんか。	少量の飲食物を捨て、正しい量にしてください。(P.2「飲食物の位置」参照)
	ふた・せんの間には洗浄時の水がたまっていますか。	ふたとせんの間にはたまっている水をふき取ってください。
飲食物や本体内側・ふたセットがにおう	飲食物を長時間入れたままにしたり、本体内側、ふた・せんにつけなどが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合は「ピカポトルシリーズ ステンレスポトル用洗剤」をご利用ください。(P.7「お手入れ」参照)
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲食物を入れていませんか。	十分に熱い(冷たい)飲食物を正しい量まで入れてください。(P.2「飲食物の位置」参照)
	予熱(予冷)していますか。	本体に熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)しておくこと保温(保冷)に効果的です。
本体塗装部にスジ状の傷のような跡がつく	金属などがこすれて発生した金属粉が付着したものです。	柔らかい消しゴムで消してください。
本体を振ると「ジャカジャカ」という音がする	保温・保冷効果を高めるために、本体内部に入れている金属箔がこすれて出る音です。異常ではありません。	

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。(ホームページでのご購入はP.10の「ホームページのご案内」参照)

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
ふた	BB766809L-△△
せん	S99-01

△△表示は部品色柄記号です。
お求めの際は製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(底面シールに表示)
<表示例> SW-KA30 - [△△] + 色柄
ご指定願います

- ふたセットは消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- ふたセットの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換(有料)してください。
- 補修用性能部品**の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。


ピカポトル

商品名(ピカポトルシリーズ)		品番
ステンレスポトル用洗剤	パウダータイプ(10g×4包入り)	SB-ZA01
	タブレットタイプ(8錠入り)	SB-ZB01
ポトル用スポンジ		MB-AA01

■お手入れにはピカポトルシリーズをおすすめいたします。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品の購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター  **0120-345135**

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
●一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
..... TEL (06) 6356-2451 (有料)
●FAXでのお問い合わせ..... FAX (06) 6356-6143 (有料)
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

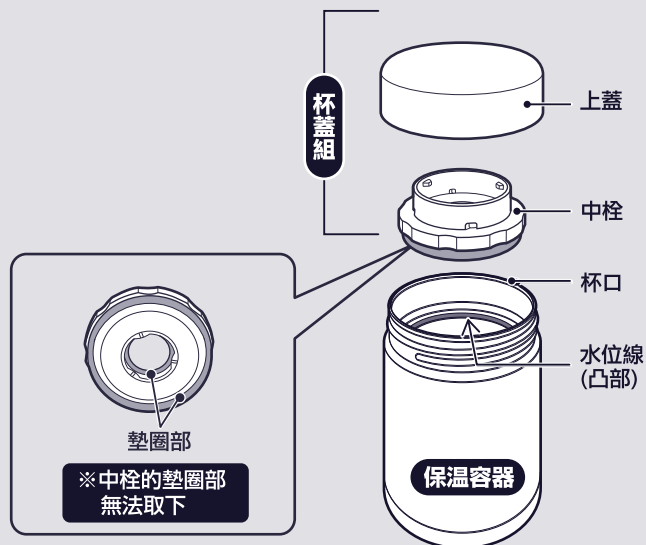
■ホームページのご案内
象印マホービン お客様サポートサイト <https://www.zojirushi.co.jp/toiwase/>

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」で製品登録をお願いいたします。
ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

【ZOJIRUSHIオーナーサービスWEBサイト】
<https://www.zojirushi-support.jp/>
●「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
●本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。



象印マホービン株式会社

各部位名稱


※不銹鋼製的真空雙重構造。

- 使用前請詳讀說明書，以便正確使用，並請妥善保管本說明書。
- 所購商品與使用說明書上的插圖可能會有不符之處。

安全注意事項

務請遵守

為了防止給使用者或他人帶來危害及財產損害，特此說明務請遵守事項。

■將因錯誤操作而導致的危險及損害程度，按以下區分說明。

警告 表示如果操作有誤，可能會導致死亡或重傷的內容。

 注意 表示如果操作有誤，可能會導致輕傷或物品損壞的內容。

■務請遵守的內容，按以下的區分予以說明。

不得進行的“禁止”內容。

務必實行的“指示”內容。

警告

請勿讓嬰幼兒玩耍或使用，並注意不可放在嬰幼兒摸得到的地方，否則可能造成燙傷、受傷等。

注意

杯蓋組在確實組裝的狀態下，才可蓋到保温容器上。此外，請勿組裝非本品專用的零件，以免因外漏導致燙傷等，或者造成故障、髒汙。

請勿使用保温性能低落的商品，使用此類商品裝入熱食時，保温容器外側可能變熱，會有燙傷的危險。

真空層內部有水聲時，請勿繼續使用，真空層內部的水滲出時，食用食物及飲品可能會造成身體不適。

真空層

加入食物及飲品的量請勿超過水位線(凸部)，加入過量，蓋上杯蓋組時會造成食物及飲品溢出。此外，關緊後也會有外漏的可能。

食物及飲品的位置


請勿只拿著杯蓋組移動。一旦掉落會有危險。

請勿靠近電暖爐或瓦斯爐等火源高溫處，以免造成變形、變色。

 裝入熟食及熱飲時

- 食用時，勿將保温容器急劇傾斜，以免溢出造成燙傷等。
- 請勿搖晃商品，以免造成燙傷、受傷等。
- 使用時有可能燙傷，請注意安全。

請勿改造或分解修理，以免導致損壞或發生危險。

請勿使用微波爐加熱商品，會有引起火花的危險，並會造成變形、變色。

開車時請勿使用，以免造成燙傷，或沾污車內及衣物等。

請勿直接放在火源（如瓦斯爐）、電暖器或電磁爐等上方，否則會造成火災或損壞。

食物及飲品請儘速食用(6小時以內)，並請勿殘留食物及飲品，以免造成腐壞。

請勿用於食物及飲品保温保冷以外的其他用途。本產品為食物及飲品的保温保冷之用。

 商品中請勿放入下述物品

- 乾冰、碳酸飲品等：商品內壓力增加，會造成食物及飲品噴出或杯蓋組破損飛散等危險。
- 生食（未加熱的肉類、海鮮、乳製品、雞蛋）等容易腐壞的食物：因成分容易變質，長時間放置之下，會因腐壞產生沼氣，導致產品內壓力增加，造成食物及飲品噴出或杯蓋組破損飛散等危險。
- 會因腐壞產生沼氣，導致產品內壓力增加，造成打開箱蓋組時杯蓋組飛散、食物及飲品噴出或杯蓋組破損飛散等危險。
- 以免造成腐壞、發霉、氣味殘留、變色等，或導致食物及飲品外漏。

含有乳製品的食物及飲品或冷湯，請務必加熱調理後再裝入保温容器，以免造成食物及飲品腐壞。

 在保温容器中裝入生菜沙拉或水果時，務請遵守下列事項

- 生菜沙拉或水果須使用剛購買的新鮮材料，並於使用前以清水充分洗淨。
- 調理前請將雙手充分洗淨。
- 請勿使用切肉類或魚類的菜刀和砧板。若須使用，請先經過殺菌處理。
- 切好的生菜沙拉或水果，請先放入冰箱充分冷藏後再放入保温容器中。

請確認食物及飲品沒有外漏後再使用。

杯蓋組過緊難以旋開時，請勿直接加熱商品外側。保温容器內壓力增加，會造成杯蓋組飛散、食物及飲品噴出或杯蓋組破損飛散等危險。

●杯蓋組無法開啟的狀況下，請洽詢本公司服務中心或客服中心。

中栓的墊圈部無法取下，請勿強力拉扯墊圈損壞或即將脫落的狀態時請勿使用。墊圈部無法拆卸，以免墊圈損壞造成外漏。

 避免長時間保温、保冷，使用後立即充分清洗本體、上蓋、中栓。即使是外出時無法充分清理的狀況下，仍請於使用後立即用水充分沖洗保温容器內側。

- 保温容器內側雖為不銹鋼材質，但仍會因味噌湯、熱湯、運動飲品等的鹽分造成生鏽或保温、保冷性能下降。
- 會因腐壞產生沼氣，導致產品內壓力增加，造成打開箱蓋組時杯蓋組飛散、食物及飲品噴出或杯蓋組破損飛散等危險。
- 以免造成腐壞、發霉、氣味殘留、變色等，或導致食物及飲品外漏。

放入氣味濃厚或色素含量高的配菜類（咖哩、韓國泡菜、黃蘿蔔，或紫蘇、菠菜、紅蘿蔔等深色蔬菜），會造成氣味附著，或杯蓋組變色。使用後請立即清理。（已附著的色素可能無法完全洗淨，但使用上沒有問題。）

請勿摔落、碰撞等強力撞擊，會造成樹脂部分破損，不銹鋼表面凹陷而降低保温、保冷性能。

請勿將其他瓶罐裝入保温容器內，以免變形或損壞。

請勿用指甲及堅硬物品刮擦保温容器的圖案部分，會造成圖案脫落。

請勿長時間放置於日光直射的地方，以免造成變色。

請絕對不要撕下保温容器外側底部的貼紙，否則會造成生鏽、穿孔等導致損壞。

底部貼紙

請勿將物品直接放在杯蓋組上。杯蓋組會導熱，造成物品變熱。

請勿將本商品橫放。放入皮包時，為防止外漏，請避免本商品傾倒。



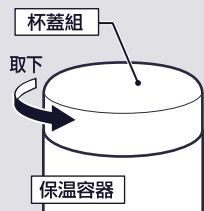
※當搖動保温容器時，會聽到「沙沙」聲。這是嵌在保温容器真空層中用來提升保温、保冷效果的金屬箔所發出的聲音，屬於正常現象。

使用方法

- 使用前請遵循清理方法，將杯蓋組、保溫容器充分清洗乾淨。
- 初次使用時可能有輕微的塑膠氣味，經使用後會逐漸消失。

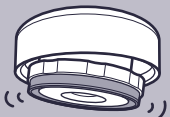
1 從保溫容器將杯蓋組取下

請於保溫容器直立的狀態下，將杯蓋組順著箭頭方向旋轉取下。



採用可釋放保溫容器內壓力的構造。

- 取下杯蓋組時途中雖然會變緊，但請繼續旋轉。
- 取下杯蓋組則中栓會呈現鬆弛狀態，並非異常。



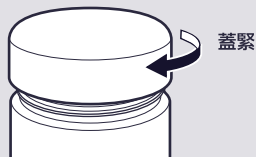
2 將食物及飲品裝入保溫容器

- 為了加強保溫（保冷）的效果，請先於保溫容器內加入熱水（冷水）預熱（預冷）約1分鐘。
- 裝入過量食物及飲品，蓋上杯蓋組時會導致溢出，關緊後也會有外漏的可能。裝入食物及飲品的量，請勿超過下圖的位置。
- 水位線上方沾有食物及飲品時，請擦拭乾淨。（以免關閉杯蓋組後，造成食物及飲品外漏。）
- 請放入充分加熱（冷藏）過的料理。



3 組裝杯蓋組

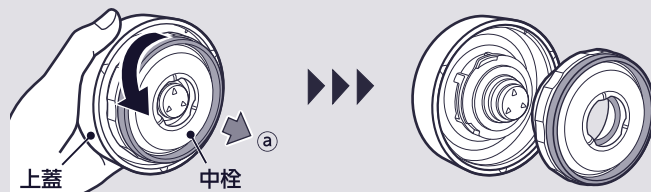
請於保溫容器直立的狀態下，將杯蓋組順著箭頭方向旋轉確實關緊。



杯蓋組的拆卸方法

從上蓋取下中栓

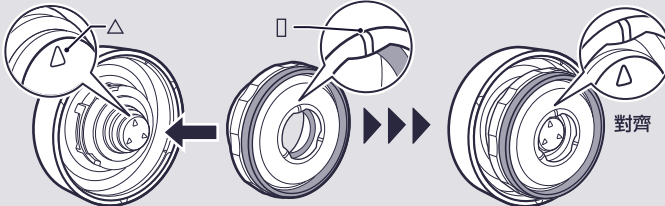
將中栓邊往ⓐ方向拉，邊順著箭頭（↺）方向旋轉取下。



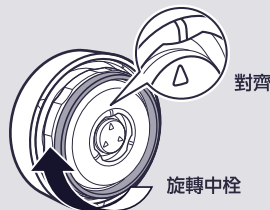
杯蓋組的組裝方法

將中栓組裝於上蓋

①將上蓋的△記號和中栓的□記號對齊。



②順著箭頭方向旋轉中栓，使上蓋的下一個△記號和中栓的□記號對齊。



清理

- 為防止異味與髒污附著、發霉，使用後請務必予以清理，常保清潔。
- 請務必拆卸後再進行清理。

杯蓋組 保溫容器

- ①用海綿沾上以溫水稀釋過的廚房用中性洗碗精清洗。
 - ②沖洗後充分擦拭水分並晾乾。
- 請將杯蓋組在完全拆開的狀態下清洗並晾乾。
 - 清洗後請務必將拆開的杯蓋組確實裝好還原。以免造成食物及飲品外漏。

- 本體塗層部分摩擦所產生的條狀髒污等，以上述方法也無法清除時，也可使用柔軟橡皮擦拭除。

清理時，請特別注意：

請注意下列事項，以免造成商品損壞。

- 請勿煮沸。請勿使用洗碗機、烘碗機等清洗、烘乾。
- 請勿使用稀釋劑、清潔粉、含研磨劑的洗潔劑、廚具清潔刷(尼龍類、金屬類等)、科技海綿、海綿的尼龍面等清洗。
- 請勿使用含氯的漂白劑。此外，含氯類以外的漂白劑，也會造成保溫容器的塗層、圖案或貼紙脫落，故清理保溫容器外側時請勿使用。
- 可整體清洗保溫容器，但請勿長時間浸泡於水中。
- 整體清洗保溫容器後，請務必擦拭水分。以免留下水漬及生銹。
- 長期間不使用時，請用溫水或水充分清洗，晾乾後避免保管於高溫、高濕度的地方。
- 請務必擦拭殘留於上蓋和中栓之間的水分。

附着異味時的處理方法

污垢長時間放置不清洗，或是未充分清洗乾淨時，會產生異味或造成樹脂變色。有異味附着時，請依下列方式處理。

保溫容器 杯蓋組

充分清洗後擦拭水分，並放在通風良好的地方，日曬1~2小時晾乾。異味仍難以去除時，請使用「象印不銹鋼瓶專用清潔劑 SB-ZA01E」。(另售)

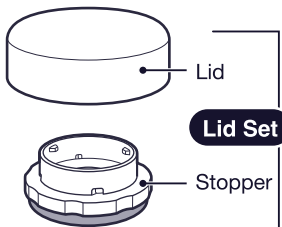
若有紅色銹斑或水垢時的清理方法

使用過程中由於水質、異物等，可能導致保溫容器內側出現紅色銹斑或水垢。此種狀況出現時，請把加有約10%醋的熱水倒入保溫容器內裝滿，不要蓋上杯蓋組，放置30分鐘~1小時，之後再將保溫容器內側充分洗淨。

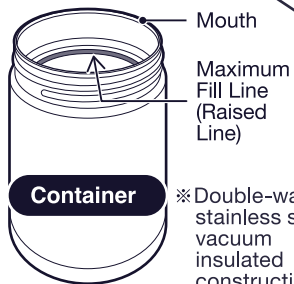
- 本品採用安全可靠且符合日本食品衛生要求的材料。
- 杯蓋組為消耗品，建議隨時檢視。若墊圈泛白或出現黑色霉斑、樹脂變得粗糙或破損時，請立即更換。(須自費，請洽詢本公司服務中心)

Name of Each Part

How to Use:



Lid Set

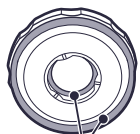
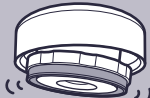


※ Double-wall stainless steel vacuum insulated construction



Designed to release pressure when opening.

- While removing the Lid Set some resistance may be experienced midway. This is normal. Please keep turning it to remove.
- The Stopper may feel loose when removing the Lid Set. This is not a malfunction.



Gasket

*** The Gasket is not removable.**

- Please read these instructions before use, and keep for future reference.
- The illustrations used in this instruction manual may differ from the actual product you have purchased.

Important Safeguards Be sure to follow the instructions.

These WARNINGS and CAUTIONS are intended to prevent property damage or personal injury to you and others.

■ The degree of danger or damage by the misuse of the product is indicated as follows:

⚠ WARNING Indicates risk of serious injury or death.

⚠ CAUTION Indicates risk of injury or property damage if mishandled.

■ Prohibited or required actions are indicated as follows:

⊘ Indicates a prohibited operation.

⚠ Indicates a requirement or instruction that must be followed.

⚠ WARNING

- ⊘ Do not allow infants or small children to use this product. Keep out of the reach of infants and small children.

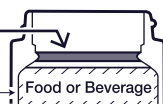
⚠ CAUTION

- ⊘ Do not attach parts other than those specifically designed for this product.
- ⚠ Always assemble the Lid Set before using.
- ⊘ Do not use the product if its thermal insulation performance has deteriorated.
- ⊘ Do not use if water enters the interior of the Vacuum Layer.
If the internal water seeps out from the Vacuum Layer, consuming it may cause illness.
- ⚠ Do not fill the Container with foods or beverages above the Maximum Fill Line (Raised Line).
- ⊘ Do not hold the product by the Lid Set when carrying because the product may fall and cause injuries.
- ⊘ Do not place near heat sources such as gas stoves, ovens, and heaters, as doing so may cause deformation or discoloration of the product.
- ⚠ When containing hot foods or beverages:
● Drink slowly without tilting the Container suddenly.
- ⊘ Do not disassemble the product (other than parts designed to be disassembled).
- ⊘ Do not heat in a microwave, as doing so may cause sparks.
- ⊘ Do not use the product while driving.
- ⊘ Do not place near open flames (from gas stoves, etc.), on top of electric heaters, or IH cooking devices, as doing so may cause a fire or malfunction.
- ⚠ Consume food or beverages as soon as possible (within 6 hours) and finish them in one sitting.

Maximum Fill Line (Raised Line)

Fill level

Inside of the Container



- ⊘ Do not use this product for other than storing and keeping foods and beverages hot or cold.
- ⊘ Never put the following into the product:
● Dry ice or carbonated drinks
● Perishable fresh foods (uncooked meat, seafood, dairy products, eggs, etc.)

- ⚠ Always make sure cold soups or foods and beverages containing dairy products are cooked (heated) through before placing them in the Container.

- ⚠ Follow these instructions when placing salads/fruit in the Container.
● Use fresh (just purchased) salads/fruit. Wash well under running water before using.
● Wash hands thoroughly before preparing foods.
● Avoid using kitchen knives and chopping boards which have been used for meat or fish. If you do use such knives or boards for salads/fruit, disinfect them beforehand.
● Cut salads/fruit and cool well in the refrigerator before placing in the Container.

- ⚠ Make sure food or beverage does not leak before using the product.

- ⊘ Do not heat the product from the outside, even when the Lid Set is difficult to remove.
Doing so may increase the pressure inside the Container and cause the Lid Set fly off; damage and burst the Lid Set; or cause foods or beverages to spray out; which could all result in injury.

- Use a non-slip soft material such as rubber gloves and open with the product at an upright position.

- ⊘ Do not forcibly remove the Gasket from the Stopper. It is not removable.
Do not use if the Gasket is damaged or coming off.
- ⚠ Avoid using to keep food hot or cold for extended periods. Wash the Container, Lid, and Stopper immediately after use.

- ⚠ Foods with strong odors or colors (curry, kimchi and pickled daikon radish, or shiso, spinach, carrots and other brightly colored vegetables) may cause the product to absorb odors or may discolor the Lid Set. Wash the Container and other parts immediately after use. (While the stains may not be completely removed, the product can be used without problem.)

- ⊘ Avoid dropping or hitting against hard surfaces.
- ⊘ Do not place cans, bottles, etc. inside the Container.
- ⊘ Do not scratch or rub the design on the outside of the Container strongly using fingernails or hard objects, as this may cause the design to come off.

- ⊘ Avoid leaving in direct sunlight for an extended period.
- ⊘ Do not remove the sticker on the bottom of the Sticker Container.

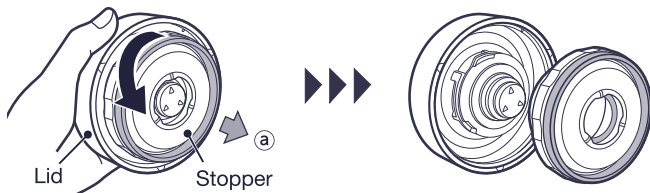
- ⊘ Do not place objects directly on top of the Lid Set. These may absorb heat from the Lid Set.
- ⚠ Place the product vertically when carrying it in a bag to prevent leakage.

Note: The rattling noise that may be heard when the Container is shaken comes from the metallic foil used in the vacuum insulation to increase heat (cold) retention, and does not indicate a malfunction.

How to Disassemble the Lid Set:

Remove the Stopper from the Lid

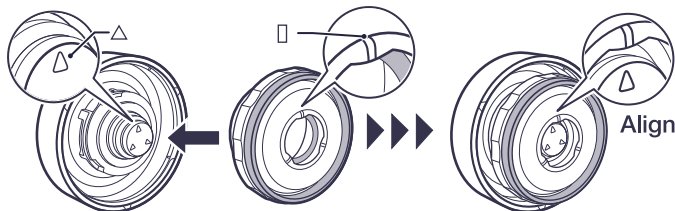
Turn the Stopper in the direction of the arrow (↻) while pulling it in the direction of (a) to remove it.



Assembling the Lid Set

Attach the Stopper to the Lid

① Align the Δ on the Lid with the \square on the Stopper.



② Turn the Lid in the direction of the arrow to align the next Δ on the Lid with the \square on the Stopper.



How to Take Care of Your Product:

- Thoroughly clean the product before use.
- When you first use the product, there may be a plastic smell. However, this will become less noticeable with use.
- Clean the product after each use to prevent odors and mold, and to keep the product sanitary.
- Always disassemble the product before cleaning.

When Cleaning Your Product:

- Do not boil or use a dishwasher or dish-dryer.
- Do not clean using paint thinner, polishing powders, abrasive cleansers, scrub brushes (nylon, metal wire, etc.), melamine sponges, the nylon side of an abrasive sponge, or any similar items.
- Do not use bleach as it may damage the product. Zojirushi's designated cleaning detergent SB-ZA01E may be used to clean the interior of the Container and the Lid.
- The Container is fully washable, but do not soak it in water for an extended period of time.
- If the product is not going to be used for an extended period, wash thoroughly and dry well. Store the product away from high temperatures and humidity.

Regular Care

- ① Using mild kitchen detergent diluted with lukewarm water, wash the Lid Set and the outside of the Container with a sponge and the inside of the Container with a soft sponge with a handle.
Use a small brush if necessary.
 - ② Rinse, wipe away remaining water, and leave to dry thoroughly.
- Streaks or smudges caused by rubbing on the coated portion of the Container that cannot be removed by the above method can be removed using a soft eraser.

What to Do If Rust Spots Form on the Container

- ① Fill the Container with hot water with 10% vinegar without attaching the Lid Set.
- ② After 30 minutes to an hour, wash the interior thoroughly.

What to Do If the Product Absorbs Odors

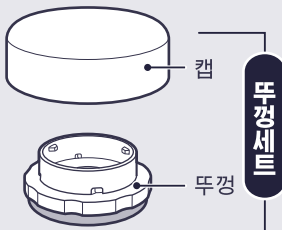
Container Lid Set

Wash thoroughly and dry with a soft cloth. Place in the sun and let dry for 1-2 hours.

Replacing the Lid:

We take care in only using materials that are safe and hygienic for food contact. However, if plastic parts become damaged or their surface becomes rough, please replace them for optimum performance. The Lid Set may need to be replaced due to time and wear. Please check them about once a year. When replacing parts, please record the model number and part name beforehand. Then contact either the store where you purchased the product or Zojirushi Customer Service. Replacement parts may be available for an additional charge.

각부의 명칭



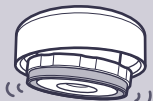
※스테인레스제 진공 이중구조입니다.

사용법

연다 닫는다

보온용기 내부의 압력을 빼주는 구조로 되어 있습니다.

- 뚜껑세트를 분리할 때 도중에 뽐뽐해지지만 그대로 돌려 주십시오.
- 뚜껑세트를 분리하면 뚜껑이 헐거워지지만 이상은 아닙니다.



※ 뚜껑의 패킹부는 제거할 수 없습니다

- 사용하기 전에 반드시 읽어 보시고, 잘 보관해 두시기 바랍니다.
- 구입하신 상품과 이 사용설명서에 기재되어 있는 일러스트에는 차이가 있을 수 있습니다.

안전을 위한 주의사항

반드시 지켜 주십시오

사용자 또는 주위 사람에 대한 위험, 재산피해를 미연에 방지하기 위하여 반드시 지켜주셔야 할 사항을 설명하고 있습니다.

■ 잘못 사용하면 발생할 수 있는 위험과 손해 정도를 다음 구분으로 설명합니다.

- | | |
|--|--|
| ⚠ 경고 사망이나 중상을 초래할 우려가 있는 내용입니다. | ⚠ 주의 경상 또는 물적 손해를 초래할 우려가 있는 내용입니다. |
|--|--|

■ 꼭 지켜주셔야 할 내용을 다음 구분으로 설명합니다.

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| ⊘ 해서는 안 되는 ‘금지’ 내용입니다. | ! 반드시 해야 하는 ‘지시’ 내용입니다. |
|------------------------|-------------------------|

⚠ 경고

- ⊘ 영유아는 사용하지 못하도록 한다. 또한 영유아의 손이 닿는 곳에는 두지 않는다
화상이나 부상을 입을 수 있습니다.

⚠ 주의

- ⊘ 본 제품 전용 부품 외는 부착하지 않는다
- ! 뚜껑세트는 확실하게 조립한 상태로 사용한다
- ⊘ 보온·보냉 성능이 저하된 제품은 사용하지 않는다
- ⊘ 진공층 내부에서 물소리 나는 경우는 사용하지 않는다
진공층 내부의 물이 새어 나온 경우, 먹으면 몸의 상태가 나빠질 수 있습니다.
- ! 음식물의 양은 기준선(conv)보다 적게 넣는다
- ! 변형이나 변색의 원인이 되므로 제품을 난로나 풍로 등 화기 옆에 두지 않는다
- ! 뜨거운 음료를 넣었을 경우
● 음식물을 먹을 때는 보온용기를 갑자기 기울이지 않는다
- ⊘ 제품을 개조하거나 분해/수리하지 않는다
- ⊘ 불꽃이 튀어 위험하므로 제품을 전자레인지로 가열하지 않는다
- ⊘ 자동차 주행 중 운전자는 제품을 사용하지 않는다
- ⊘ 화재나 고장의 원인이 되므로, 불이 직접 닿거나(가스레인지 등) 전기히터, IH 쿠킹 히터 등의 위에 제품을 올리지 않는다
- ! 음식물은 되도록 빨리(6시간 이내) 먹는다. 이때 음식물은 남기지 않고 다 먹는다
- ⊘ 음식물의 보온·보냉 이외의 목적으로 사용하지 않는다

진공층

음식물의 위치

기준선(conv)

본체 내부

음식물

- ⊘ 떨어뜨리면 위험하므로 뚜껑세트만을 잡은 상태로 운반하지 않는다

⚠ 주의

❌ 제품에는 다음과 같은 것은 절대로 넣지 않습니다

- 드라이아이스, 탄산음료 등
- 날것(가열하지 않은 고기, 생선류, 유제품, 계란) 등 부패되기 쉬운 것

❗ 유제품을 포함하는 음식물이나 냉제 수프는 반드시 한 번 가열 조리한 것을 보온용기에 넣는다

❗ 보온용기에 썰러드나 과일을 넣을 경우는 다음 주의사항을 반드시 지켜 주십시오

- 썰러드나 과일은 갓 구입한 신선한 것을 사용하고, 사용하기 전에 흐르는 물로 충분히 씻는다
- 조리하기 전에 손을 깨끗이 씻는다
- 고기나 생선을 조리한 식칼, 도마는 사용하지 않는다. 사용할 경우는 살균처리를 한 다음에 사용한다
- 썰러드나 과일을 썰어 냉장고에서 충분히 차게 한 다음에 보온용기에 넣는다

❌ 음식물이 새지 않는다는 것을 확인한 후 사용한다

❌ 뚜껑세트를 쉽게 분리할 수 없게 되었을 경우에 외부에서 제품을 데우지 않는다
보온용기의 내압이 올라가 뚜껑세트가 날아가거나 음식물이 끓어 나오거나, 뚜껑세트가 파손되어 비산될 수 있어 대단히 위험합니다.

- 제품을 세운 상태로 미끄럼 방지 기능이 있는 부드러운 물건(고무장갑이나 오프너 등)을 사용해 열어 주십시오.

❌ 뚜껑의 패킹부는 제거할 수 없으므로 무리하게 당기지 않는다
파손되거나 열거위진 상태에서는 사용하지 않는다

❗ 장시간에 걸친 보온 및 보병을 피하고, 사용 후에는 바로 본체, 캡, 뚜껑을 잘 씻는다

❗ 냄새가 심한 음식이나 색소가 짙은 반찬류(카레, 김치, 단무지 및 차조기, 시금치, 당근 등 유색 야채류)를 넣으면 냄새가 배거나 뚜껑세트가 변색되는 원인이 됩니다. 사용 후에는 바로 손질해 주십시오.
(부착된 색소는 물로 씻어도 완전히 없어지지 않지만 사용상 아무런 지장이 없습니다.)

❌ 떨어뜨리거나 던지는 등 강한 충격을 주지 않는다

❌ 캔이나 병 등을 보온용기에 넣지 않는다

❌ 보온용기의 그림 무늬가 벗겨지는 원인이 되므로 스펀지나 딱딱한 것으로 긁거나 문지르지 않는다

❌ 직사광선이 비치는 곳에는 장시간 방치하지 않는다

❌ 본체 외부 일부부분에 붙어있는 용기 바닥면 스티커는 떼어내지 않는다



❌ 뚜껑세트 위에 물건을 직접 올려두지 마십시오. 뚜껑세트를 통해 열이 전달되어 물건이 가열되는 원인이 됩니다.

❗ 제품을 눕혀두지 않는다. 손가락 등에 넣을 때는 만일의 경우 제품이 떨어져 내용물이 새어 나오지 않도록 주의해 주십시오.

뚜껑세트 분리방법

뚜껑을 캡에서 분리한다

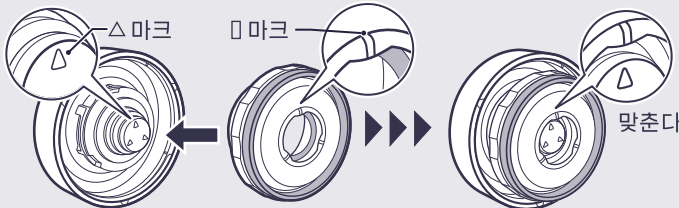
뚜껑을 ① 방향으로 당기면서 화살표(↻) 방향으로 돌려 분리합니다.



뚜껑세트 장착방법

뚜껑을 캡에 부착한다

① 캡의 △ 마크에 뚜껑의 □ 마크를 맞춥니다.



② 뚜껑을 화살표 방향으로 돌려 캡의 다음 △ 마크와 뚜껑의 □ 마크를 맞춥니다.



손질법

- 사용 전에 제품을 충분히 씻으십시오.
- 사용 초기에는 플라스틱 등의 냄새가 날 수 있지만 계속 사용하면 점차 없어집니다.
- 냄새나 오물 부착, 곰팡이 발생을 방지하여 오랫동안 청결하게 사용할 수 있도록 주의사항을 지켜 사용하신 후에는 반드시 손질해 주십시오.
- 반드시 분리하여 손질해 주십시오.

손질 시 주의사항

- 삶거나 식기세척건조기, 식기건조기 등은 사용하지 마십시오.
- 시너, 연마분, 연마제가 함유된 세제, 수세미류(나일론, 금속제 등), 멜라민 스펀지, 스펀지 나일론 표면 등을 사용하지 마십시오.
- 제품을 손상시키는 원인이 되므로 표백제는 사용하지 마십시오.
당사가 지정하는 「스테인리스 보온병용 세정제 SB-ZA01E」는 본체 내부, 뚜껑세트에 사용할 수 있습니다.
- 보온용기는 물 속에 오랫동안 담가두지 마십시오.
- 장기간 사용하지 않을 경우는 충분히 씻어서 건조한 후 고온·다습한 곳을 피해 보관해 주십시오.

평상시의 손질법

- ① 미온수로 희석한 주방용 세제를, 뚜껑세트, 보온용기 외부는 스펀지, 보온용기 내부는 손잡이가 있는 부드러운 스펀지 브러시에 묻혀 씻는다
손질하기 어려운 부분은 시중에서 판매하는 소형 브러시 등으로 씻어 주십시오.
 - ② 행군 후 물기가 남지 않도록 물기를 닦고 건조시킨다
- 보온용기의 도장 부분이 스쳐서 생긴 줄모양의 흔적 등이 상기 손질법으로 잘 지워지지 않을 때는 부드러운 지우개를 이용해 손질하면 지워질 수 있습니다.

보온용기에 붉은 녹 반점이 생겼을 경우의 대처 방법

- ① 뚜껑세트를 끼우지 않은 상태에서 식초를 약 10% 넣은 온수를 본체 내부에 담는다
- ② 30분~1시간 후에 본체 내부를 잘 씻는다

냄새가 났을 경우의 대처 방법

보온용기 뚜껑세트

뚜껑세트를 보온용기에서 분리시켜 「스테인리스 보온병용 세정제SB-ZA01E」(별매품)을 사용한다

- 뚜껑세트는 소모품입니다. 1년을 기준으로 확인해 주십시오.
- 뚜껑세트의 수지는, 식품 위생 측면을 고려하여 안전한 재질로 제작되었지만, 거칠어지거나 손상된 경우에는 부품 교체를 권장합니다.(유상)

※ 본체를 흔들면 소리가 나지만 이상은 아닙니다. 보온·보병 효과를 위해 본체 내부에 삽입한 금속박 때문에 나는 소리입니다.

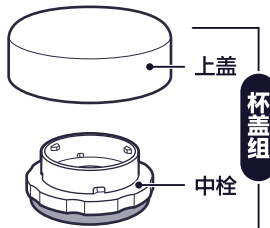
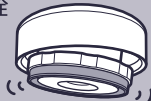
各部位名称

使用说明

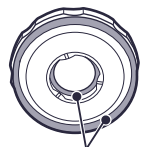
取下 盖紧

本产品采用的构造有助于释放保温容器内侧的压力。

- 在打开杯盖组过程中会感到手感偏紧，请继续旋转。
- 如打开杯盖组，中栓将会松动，但并非异常状况。



※本产品为不锈钢制真空双层构造。



※中栓垫圈部分不可取下

- 使用前请仔细阅读使用说明书，以便正确使用。并请妥善保管本说明书。
- 所购产品与使用说明书上的插图可能会有不符之处。

安全注意事项

请务必遵守

为了防止给使用者或他人带来危害、财产损失，务请遵守以下注意事项。

■将操作有误时造成的各种危险或伤害的程度按以下的划分予以说明。

- 警告** 可能会导致死亡或重伤的情况。
- 注意** 可能会导致轻伤或物品损害的情况。

■务请遵守的内容，按以下的划分予以说明。

- ⊘ 不得进行的“禁止”情况。
- ⚠ 务必实行的“指示”情况。

警告

- ⊘ 请勿让婴幼儿使用。请勿放在婴幼儿摸得到的地方

注意

- ⊘ 不要安装除产品专用部件以外的部件
- ⚠ 务必在杯盖组完全安装好的状态下使用。
- ⊘ 请勿使用保温、保冷性能不良的产品
- ⊘ 真空层内有水声时请勿使用
若真空层内水分漏出，饮食后可能会导致身体不适。
- ⚠ 加入饮料及食物的量应低于水位线（凸部）
- ⊘ 真空层 水位线（凸部）
饮料及食物的位置
- ⊘ 拿起时请勿抓持杯盖组搬运，一旦掉落会有危险
- ⊘ 请勿靠近电暖炉或瓦斯炉等火源附近，以免造成变形、变色
- ⚠ 放入热的食物及饮料时
●饮食时，勿将保温容器急剧倾斜
- ⊘ 请勿分解和修理产品
- ⊘ 会有引起火花之危险，请勿使用微波炉加热产品
- ⊘ 开车时，司机请勿使用本产品
- ⊘ 请勿放在火源（煤气台等）或电炉、IH灶台上等，以免造成火灾或故障
- ⚠ 请尽早（6小时以内）食用食物及饮料。此时，请勿残留食物及饮料
- ⊘ 请勿用于食物及饮料的保温、保冷以外的用途
- ⊘ 请绝对不要在产品中放入下述物品
●干冰、碳酸饮料等
●生鲜食品（未经过加热烹饪的肉类、鱼虾贝类、乳制品和鸡蛋）等容易腐坏的食品

- ⚠ 对于含有乳制品的食物及饮料以及冷茶汤，请务必进行一次加热烹饪后再放入保温容器

- ⚠ 将生菜或水果放入保温容器时务请遵守下面的注意事项
●生菜或水果应选用刚买的新鲜的，并在使用之前用水冲洗干净
●烹饪前洗手
●不要使用切过肉、鱼等荤菜的菜刀和砧板。如果要应用应先经过杀菌处理后再用
●生菜或水果切后放入冰箱充分冷却后再放入保温容器

- ⚠ 请确认食物及饮料不会外漏后使用

- ⊘ 如果杯盖组不易取下时，请不要从外侧对杯盖组进行加热
否则保温盒内压力增加，有导致杯盖组飞散、饮料及食物喷出或杯盖组损坏飞散等危险。

- 请将本产品置于直立状态，使用带有防滑功能的柔软工具（橡胶手套、开罐器等）将其打开。

- ⊘ 因中栓的垫圈部分无法取下，请勿用力硬拉。
如有破损或没盖好时请勿使用。

- ⚠ 避免进行长时间的保温保冷，使用后请立即充分清洗本体、上盖及中栓。

- ⊘ 请勿摔、碰等强力撞击

※当摇动本体时，会听到“沙沙”声。这是嵌在主体真空层中用来提升保温、保冷效果的金属箔所发出的声音，属于正常现象

- ⚠ 如果放入有强烈气味或有深色色素的菜肉类（咖喱、泡菜、萝卜咸菜，或紫苏、菠菜、胡萝卜等有色蔬菜），可能会造成串味和导致杯盖组变色。使用后请立即进行清理。（附着的色素即使用水清洗也无法完全去除，但不影响使用。）

- ⊘ 请勿将罐或瓶放入保温容器

- ⊘ 请勿用指甲及坚硬物品刮擦保温容器的图案部分，以免造成图案脱落

- ⊘ 请勿在直射阳光下长时间放置

- ⊘ 请勿撕下本体外侧底部的贴纸

- ⊘ 请勿在杯盖组上直接放置物品。来自杯盖组的热量可能会导致物品变暖。

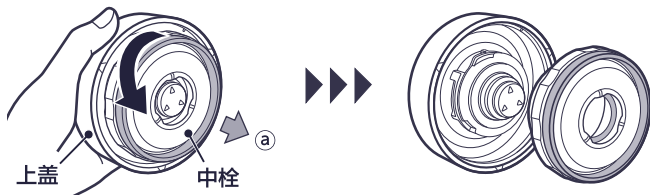
- ⚠ 请勿将本产品放倒。放入提包等内时，请勿平置本产品，以防万一外漏。

- ①不得存放碳酸饮料
- ②不得用于对乳制品或婴儿食品的长时间保温（有细菌繁殖的危险）
- ③不得使用微波炉等加热设备对产品进行加热
- ④不得使用洗碗机清洗

杯盖组的拆卸方法

从上盖上取下中栓

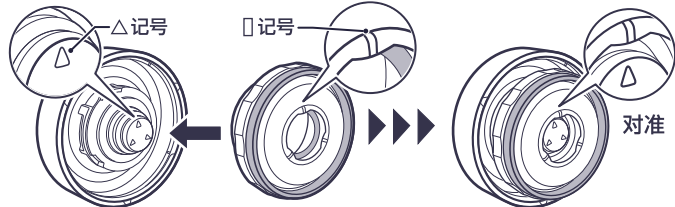
将中栓朝②的方向拉，同时按箭头（）方向旋转，将其取下。



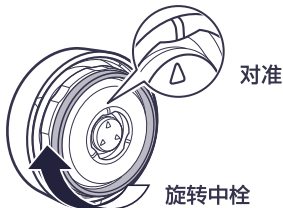
杯盖组的安装方法

将中栓安装于上盖上

① 将上盖的△记号对准中栓的□记号。



② 按箭头方向旋转中栓，将上盖的下一个△记号对准中栓的□记号。



清理

- 使用前请充分清洗本产品。
- 刚开始使用时，可能会有塑料等异味，随着使用次数的增加会逐渐消失。
- 为防止产生异味、污垢附着和发霉，一直常保清洁使用，请遵守注意事项，使用后务必清理。
- 请务必拆卸后清理。

清理须知

- 请勿煮沸。请勿使用洗碗烘碗机、餐具干燥机等。
- 请勿使用信纳水、去污粉、含研磨材质的洗涤剂、炊帚（尼龙制、金属制等）、密胺海绵、海绵的尼龙面等清洗。
- 请勿使用漂白剂，以免损伤本产品。
- 请使用本公司指定的“不锈钢保温瓶清洗剂SB-ZA01E”可以清洗本体内侧、杯盖组。
- 请勿将保温容器长时间放置于水中。
- 长时间不使用时，请充分清洗，完全晾干后放在远离高温和高湿度的场所存放。

日常清理

- ① 杯盖组和保温容器外侧请用海绵沾上温水稀释的洗碗专用洗涤剂清洗，保温容器内侧请使用带手柄的软质海绵刷清洗
难以清洗的部份请使用市售的小刷子等清洗。
 - ② 冲洗后将水分擦净并充分晾干。
- 如果使用上述方法也无法去除保温容器涂层部分因摩擦而产生的条纹状污垢，可使用柔软的橡皮擦去此类污垢。

若保温容器上产生红色锈斑时的处理方法

- ① 请在热水中加入约10%的醋，并将其倒入本体内，不要安装杯盖组，
- ② 放置30分钟~1小时，之后再再将本体内侧充分洗净

若有异味附着时的处理方法

保温容器 中栓

从保温容器上取下杯盖组，使用“不锈钢保温瓶清洗剂SB-ZA01E”（另售品）清洗

- 杯盖组属于消耗品。请每年确认一次为宜。
- 本品采用了安全可靠且符合食品卫生安全要求的材料，但是，为了保证最佳性能，有部件受损时请及时更换。更换部件时，请预先记录型号和部件名称，然后联系您购买的经销商或象印客服中心。（需自费）